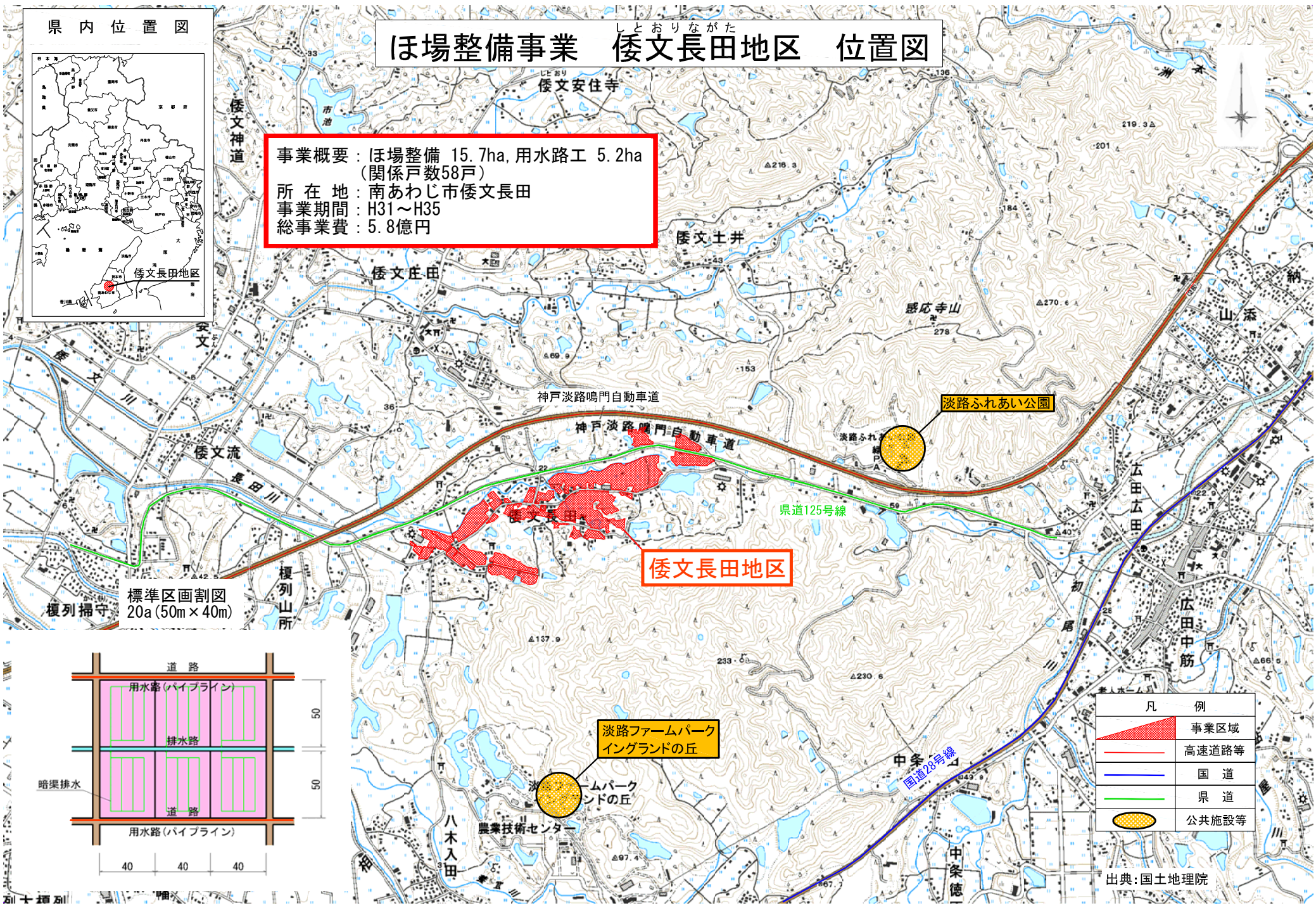
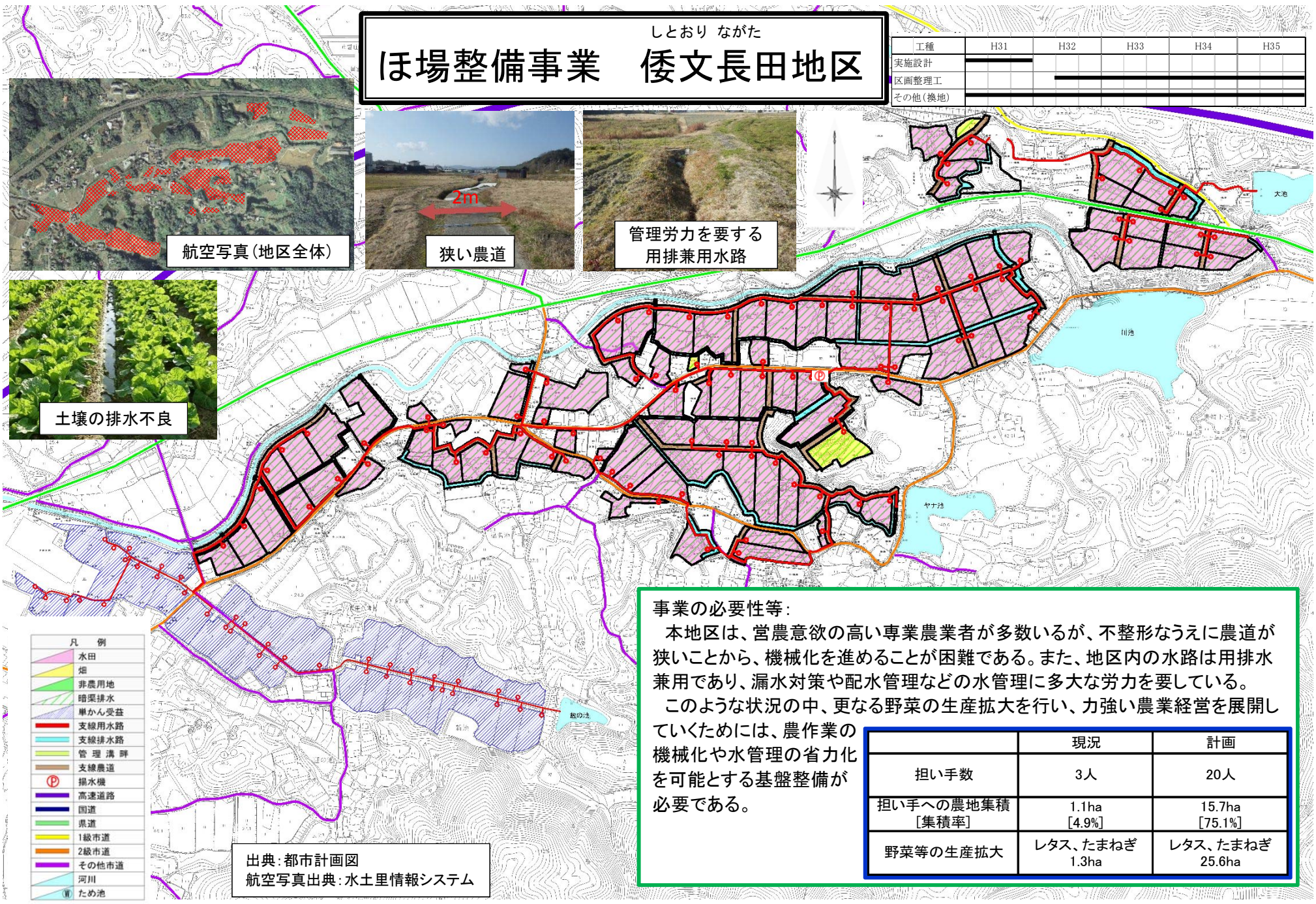
ほ場整備事業　倭文長田地区（しとおりながた）　位置図



ほ場整備事業　倭文長田地区（しとおり ながた）



事業の必要性等：

本地区は、営農意欲の高い専業農業者が多数いるが、不整形なうえに農道が狭いことから、機械化を進めることが困難である。また、地区内の水路は用排水兼用であり、漏水対策や配水管理などの水管理に多大な労力を要している。

このような状況の中、更なる野菜の生産拡大を行い、力強い農業経営を展開していくためには、農作業の機械化や水管理の省力化を可能とする基盤整備が必要である。

	現況	計画
担い手数	3人	20人
担い手への農地集積 ［集積率］	1.1ha ［4.9%］	15.7ha ［75.1%］
野菜等の生産拡大	レタス、たまねぎ 1.3ha	レタス、たまねぎ 25.6ha